現代文編

目次

●学習対策〈論理的な文章・実用的な文章／文学的な文章〉……4
●マークシート……247
●得点チェック表……254

1 論理的な文章・実用的な文章

	難易度	種類	著者	題名	形式	本文字数（概数）	頁数
第1回	★	説明文	村山司	『イルカの認知科学』	対話 ノート 複数文	3600字	8
		評論	町田健	『ソシュールのすべて』			
第2回	★	評論	馬場あき子	「おんなの鬼」（評論 馬場あき子『鬼の研究』） ※一九九六年度センター本試験 改題	複数文	3600字	27
第3回	★★	評論	藤田省三	『全体主義の時代経験』	ノート 複数文	3700字	46
		評論	宇野重規	『民主主義とは何か』			
第4回	★★	行政文書	厚生労働省資料	「働き方改革」	図表 複数文	4300字	67
		説明文	岡崎淳一	『働き方改革のすべて』			
		説明文	鈴木七美	「ワーク・ライフ・バランスを要請する北欧福祉社会の課題」			
第5回	★★	評論	三浦展	『第四の消費』（評論 広井良典『創造的福祉社会』）	図表 ノート 複数文	4500字	89
第6回	★★	評論	丸山真男	「現代における態度決定」（生徒の意見文）	意見文	5100字	114
第7回	★★	評論	中村雄二郎	「記憶」	対話 複数文	4100字	134
		随筆	星野博美	「昔話」			
第8回	★★	評論	三浦雅士	「本が滅びるとき」（生徒の意見文）	意見文	4000字	154
第9回	★★★	評論	山本健吉	「日本の庭について」（評論 今江秀史『京都発・庭の歴史』） ※二〇〇七年度センター本試験 改題	対話 複数文	4900字	178
第10回	★★★	評論	外山滋比古	『思考の整理学』	ノート 複数文	4600字	201
		評論	井筒俊彦	『意識と本質』			
第11回	★★★	評論	山折哲雄	『「歌」の精神史』（詩 一青窈「ハナミズキ」）	韻文解釈 ノート 複数文	4300字	222

2 文学的な文章

	難易度	種類	著者	題名	形式	本文字数（概数）	頁数
第1回	★	小説	幸田文	「町の犬」	対話	4200字	18
第2回	★	鑑賞文	大森静佳	「わたしの輪郭、いのちの感触」	韻文解釈 対話 複数文	2800字	36
		鑑賞文	阿木津英	「『写生』と聴覚」 ※二〇一七年 大学入試センター公表「マークシート式問題のモデル問題例」			
第3回	★★	小説	三島由紀夫	「復讐」（随筆 三島由紀夫「私の小説作法」）	対話 複数文	4700字	56
第4回	★★	詩	高見順	「帰る旅」「青春の健在」	韻文解釈 対話 ノート 複数文	3600字	78
		解説文	鮎川信夫	（高見順『詩集 死の淵より』）			
第5回	★★	小説	三浦哲郎	「ふなうた」	対話	4900字	102
第6回	★★	小説	村上春樹	「アイロンのある風景」（批評文 荒川洋治『詩とことば』）	対話 複数文	4100字	124
第7回	★★	小説	中沢けい	『楽隊のうさぎ』 ※二〇一〇年度センター本試験 改題	対話	3400字	143
第8回	★★	小説	岡本かの子	「家霊」	韻文解釈 ノート	4000字	165
第9回	★★★	小説	福永武彦	「鏡の中の少女」 ※二〇一三年度センター追試験 改題	ノート	3600字	189
第10回	★★★	小説	夏目漱石	『彼岸過迄』（同小説の別箇所の引用） ※二〇〇八年度センター本試験 改題	複数文	4600字	212
第11回	★★★	小説	堀江敏幸	「送り火」（批評文 井上ひさし『井上ひさし全選評』） ※二〇〇七年度センター本試験 改題	対話 複数文	5100字	236